

高円宮杯 2019 ホッケー日本リーグ 実施要項

1. 趣 旨

本リーグは、日本におけるホッケーの競技力の向上およびホッケーの普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興および国民の心身の健全な発展に寄与するとともに、国際社会における交流および親善に貢献することを目的とする。

また、オリンピックメダル獲得のため、より高い水準のホッケー活動を展開できる競技環境を整えるべくリーグ活動を行う。そして、国内トップチームの強化と次代を担う選手たちの育成を行い、オリンピック常連国となることを中期的な目標とする。

我が国におけるホッケー競技が社会的認知度を高め、社会に役立つ有為な人材育成に寄与するため、行政、教育委員会、都道府県協会、地域協会、社会人連盟および学生連盟と関係を綿密にし、各地域・各カテゴリーにおけるホッケー関係者との連携を図るとともに、ホッケーを通じてスポーツの喜びと感動を「する、見る、支える」の軸で共有できる環境の創造と整備を目指し、生涯スポーツとしてホッケーが地域の生活に根付くことを長期的な目標とする。

2. 主 催 公益社団法人日本ホッケー協会 一般社団法人ホッケージャパンリーグ
 3. 主 管 一般社団法人ホッケージャパンリーグ
 4. 後 援 男子：読売新聞社、女子：朝日新聞社
 <申請中> 一般社団法人日本トップリーグ連携機構、開催地教育委員会、開催地体育協会
 5. 参加チーム

【男子】 14 チーム

- H 1 岐阜朝日クラブ BLUE DEVILS、立命館ホリーズ、LIEBE 栃木、天理大学ベアーズ
 山梨学院 OCTOBER EAGLES、ALDER 飯能
 H 2 福井クラブ、小矢部 RED OX、Selrio 島根、駿河台大学、法政大学、東京農業大学、
 表示灯フラーテルホッケーチーム、福井工業大学

【女子】 10 チーム

- ソニーHC BRAVIA Ladies、南都銀行 SHOOTING STARS、
 山梨学院 CROWNING GLORIES、コカ・コーラレッドスパークス、
 グラクソ・スミスクライン Orange United、天理大学ベアーズ、
 東海学院大学、立命館ホリーズ、駿河台大学 LADYBIRDS、聖泉大学

6. 期日・会場

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (男子H 1 レギュラーステージ) | 2019年4月13日～9月1日 |
| (男子H 1 ファイナルステージ) | 2019年10月19日・20日 |
| (男子H 2 レギュラーステージ) | 2019年5月3日～9月1日 |
| (男子H 2 ファイナルステージ) | 2019年10月19日・20日 |
| (男子H 1 H 2 入替戦) | 2019年11月10日 |
| (女子レギュラーステージ) | 2019年4月13日～9月22日 |
| (女子ファイナルステージ) | 2019年11月10日・16日・17日 |

会場：栃木・日光市ホッケー場、埼玉・駿河台大学ホッケー場、東京・大井ホッケー競技場、
 山梨・山梨学院ホッケースタジアム、富山・小矢部ホッケー場、
 福井・越前町営朝日総合運動場、岐阜・川崎重工ホッケースタジアム、
 大阪・立命館 OIC フィールド、島根・三成公園ホッケー場、
 広島・広島広域公園第二球技場

7. 参加資格・人数

- ①公益社団法人日本ホッケー協会（以下 J H A）に登録しているチームであること
- ②登録チームの役員・選手は、当該年4月1日以降に J H A 登録していなければならない
- ③登録選手は当該年4月1日時点で15歳以上であること。但し、高校生の場合は学校長および保護者の許可を書面にて、事前に事務局に提出すること。（書式自由）
- ④登録役員は部長・GM・監督・コーチ・ドクター・フィジオ・主務等の役員8名以内、登録選手は無制限とする。但し、30名を超える選手はプログラムにおいて背番号・氏名・出身校のみの掲載とする。
- ⑤各試合のエントリーは、監督1名、コーチ1名、手当て者2名（フィジオセラピスト、ドクターを含む）、追加1名（役職は問わない）と選手22名以内とする。但し、ドクターは医師免許保有者に限る。
- ⑥外国人選手の試合エントリーは無制限とし、フィールド内で常時プレーできる選手は3名以内とする。
- ⑦ファイナルステージに出場できる選手は、7月末までに選手登録がされていることおよびレギュラーステージにおいて出場実績があることとする。但し、GKにおいては直前の怪我等に配慮し、本ルールは適用されないものとする。

8. 競技規則

2019年度 J H A 「ホッケー競技運営規程」および「競技運営規程（補足と通達事項）」による。

9. 順位決定方法

勝点の多いチームをレギュラーステージにおける上位とする。勝点は、勝ちチーム3点、負けチームに0点、引分けの場合、記録上は引分けとし、試合終了後にS0戦を行い、S0勝ちチームに2点、S0負けチームに1点をそれぞれ付与する。レギュラーステージ終了時点で勝点が同点のチームが複数ある場合は、以下の順序にしたがって順位を決める。

1. 勝利数の多いチーム
2. 得失点差の大きいチーム
3. 総得点数の多いチーム
4. 当該チーム同士の試合で勝利数の多いチーム
5. 別途に実施されるシュートアウト戦における「得点数」の多いチーム

【男子H1】

◎レギュラーステージ：6チーム2回戦総当り（10試合／チーム）

◎ファイナルステージ：変則順位決定戦（①：レギュラーステージ2位 vs 同3位、②：レギュラーステージ1位 vs ①の勝者）を行う。最終順位3位は①の敗者とし、4位以降の順位はレギュラーステージの順位を最終順位とする。

◎最終順位6位チームは来シーズン男子H2へ自動降格とする。

【男子H2】

◎レギュラーステージ：8チーム1回戦総当り（7試合／チーム）

◎ファイナルステージ：レギュラーステージ上位4チームと下位4チームにそれぞれわかれ、上位はレギュラーステージ4位 vs 同1位、同2位 vs 同3位で試合を行い、勝者同士と敗者同士の試合を行い、最終順位1位～4位を決定する。下位4チームはレギュラーステージ5位 vs 同8位、同6位 vs 7位で試合を行い、勝者同士と敗者同士で試合を行い、最終順位5位～8位を決定する。

◎優勝チームは来シーズン男子H1へ自動降格とする。

【男子H1 H2入替戦】

◎男子H1最終順位5位 vs 男子H2最終順位2位で行う。試合の勝者は次シーズンにおいて男子H1リーグ所属となり、敗者は男子H2リーグ所属となる。

【女子】

◎レギュラーステージ

社会人4チームと大学6チームにそれぞれわかれ、2回戦総当たりのリーグ戦を行う。（社会人チーム：6試合／チーム、大学チーム：10試合／チーム）

◎ファイナルステージ

大学6チームのレギュラーステージ上位4チームと社会人4チームで順位決定戦を行う。

9位および10位はレギュラーステージ順位を最終順位とする。

・準々決勝戦

A：社会人1位 vs 大学4位、B：社会人4位 vs 大学1位

C：社会人2位 vs 大学3位、D：社会人3位 vs 大学2位

・準決勝戦

上位順位決定戦 E：A勝者 vs D勝者、F：B勝者 vs C勝者

下位順位決定戦 G：A敗者 vs D敗者、H：B敗者 vs C敗者

・最終順位決定戦

決勝戦：E勝者 vs F勝者 3位決定戦：E敗者 vs F敗者

5位決定戦：G勝者 vs H勝者 7位決定戦：G敗者 vs H敗者

10. チーム登録・参加申込み、プログラム用原稿について

所定の資料に基づき「チーム登録」、「プログラム用原稿」を事務局宛に提出すること。

11. 参加条件

①一般社団法人ホッケージャパンリーグ定款第7条の規定に基づく年会費を納入すること

②一般社団法人ホッケージャパンリーグが定める基準（競技基準、施設基準、人事体制・組織運営体制、法務基準、財務基準）を満たしていること

※現時点で満たしていない基準がある場合は2019年度内に満たせるように対応すること

12. 一般社団法人ホッケージャパンリーグ 事務局および資料送付先

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目3番8号 ACN秋葉原ビル6階

TEL：03-5807-2836 FAX：03-5807-2837

E-Mail：info@hjl-hockey.jp

13. その他

①登録選手の背番号は、登録後、シーズン中は変更することができない。

②選手・役員は試合会場に必ず健康保険証を持参すること。万一負傷等の事故があった場合、参加選手自身と各チームの責任において処置を行うこと。

③全試合有料で実施すること

④監督主将会議（4月5日13時）の出席は各チーム2名（監督および主将）とする。監督または主将が特別な理由により欠席する場合は、必ず事務局に連絡の上、代理者を出席させること。

⑤本大会は、競技強化支援事業助成金を受けて開催されています。

以 上